

令和5年度  
みえ農業スタートアップ支援事業  
農業ビジネスプラン提案者向けご案内資料



公益財団法人三重県農林水産支援センター

# 目次

## みえ農業スタートアップ支援事業

- ▶ 1. 事業の趣旨、概要
- ▶ 2. 事業への参加のメリット
- ▶ 3. 三重県内での農業参入の事例
- ▶ 4. 事業のスケジュール
- ▶ 5. 貸付農地の概要
- ▶ 6. 参加条件、費用
- ▶ 7. 公募要領、公募スケジュール、審査方法

## 1. 事業の趣旨、概要

近年の感染症の拡大や、国際情勢の先行きの不透明感が増すなかで、国内の食料生産、とりわけ国の規制緩和が進み企業等の参入が進むなど、成長産業としての期待もある農業への関心が高まっています。

一方で、企業等が新たに農業に参入するうえで、大きな課題の一つに農地の確保策があり、企業等の農業参入が進まない要因となっています。また、農業に関わる人材が不足している地域や遊休農地の解消に苦慮している地域では、企業や移住者等の参入が農業の重要な受け皿になると期待されています。

そこで、農地の貸借等を仲介し担い手農家等に農地を集積・集約化する「農地中間管理事業」を活用し、あらかじめ当センターが集積・集約化した農地を対象に、そこを活用した農業ビジネスプランを公募します。

そして、コンテストにより優秀なプランを選定して優先的に農地を提供し、関係機関が連携して経営発展を支援することで、企業、移住者等の農業参入や農業法人の経営拡大を容易にし、地域の農地が継続して活用されていくことを目的に「みえ農業スタートアップ支援事業」を実施します。

# みえ農業スタートアップ支援事業

## 1. 事業の趣旨、概要

農業参入を目指す企業・農業法人・移住者など

農業ビジネスプランを提案

農業ビジネスプラン  
コンテスト  
(マッチング)

優秀提案者  
農業ビジネス  
プラン実現



集積・集約化された農地を提供

市町

市町

市町

農地の確保  
・周知  
・候補  
・調整  
・決定

農地

農地

農地

農地

農地

農地を  
借受け

農地を  
貸付け

経営  
支援

三重県農林水産支援センター  
〈農地中間管理機構〉

支援策

国・県・市町、研究機関、  
支援機関、支援企業等

## 2. 事業への参加メリット

### 集積・集約化した農地を優先的に貸付

- 事前に市町と当センターが協力して地権者から農地を借り受ける同意を取ることで、提案企業等が農地借上げの調整をする必要はありません。
- 農地中間管理事業を活用するため、農地の貸借契約や賃借料の支払事務は、当センターが行います。

### 各種補助事業、技術支援、経営・資金相談など

- 行政等関係機関が連携して補助事業や経営等の相談にあたります。
- 農業研究所、農業改良普及センター等と連携して、農業技術相談にあたります。
- 金融機関と連携して資金相談等にあたります。

### 事業発展に向けてのパートナー企業等

- 県内の特徴的な農業経営体や異業種企業等とのネットワーク構築を支援します。
- 経営発展をめざす上で資本参加や業務提携等につなげるパートナー企業等とのマッチングを行います。

## 3. 三重県内での農業参入の事例

～ゼスプリとの契約による  
高生産性キウイフルーツ栽培～  
(株式会社浅井農園)

- ◆ 2018年に津市の(株)浅井農園が、ニュージーランドのゼスプリ社と提携し、玉城町原地区に約7.3haのキウイフルーツ農園を開設した。
- ◆ 農地は、玉城町および県が仲介して農地中間管理事業を活用し、原地区の所有者52名をまとめ上げた。
- ◆ かつては、カキ、ミカンなどの果樹栽培を行っていたが、6割以上が耕作放棄となっていたところ、国の農地耕作条件改善事業等を利用して造成・施設整備・植栽等を行い、効率的な生産方式と暴風対策で飛躍的な生産性のキウイ農園ができあがった。
- ◆ 2022年9月に約100トン进行初出荷、3年後には300トンの収穫を見込む。
- ◆ 2023年には、津市高野尾地区に第2農場の開設を予定している。



## 3. 三重県内での農業参入の事例

～水の使用を抑えたシート栽培による  
高品質トマト生産とシステム販売～  
(株式会社ポモナファーム)

- ◆ 愛知県出身で沖縄で農業ベンチャー「カルティベラ」を起業した豊永氏が、多気町の製薬メーカー万協製薬と、丹生営農組合との共同出資で、2017年に農業法人ポモナファームを設立。極力水を使わない環境保全型膜式栽培農法によるミニトマトの生産を開始した。
- ◆ モイスカルチャーと呼ばれる栽培方式で、高品質のミニトマトを生産し、オンラインショップや直売所等で販売している。
- ◆ この栽培方法をシステム化して栽培システムや運営ノウハウを横展開して新規就農者支援を行っているほか、新たに海水を活用した野菜栽培にもチャレンジしている。



## 3. 三重県内での農業参入の事例

～老舗ごまメーカーによる  
集約的ごま生産への挑戦～  
(九鬼産業株式会社)

- ◆ 創業明治19年の老舗ゴマメーカー「九鬼産業」が、みえぎんビジネスプランコンテストをきっかけに、産学官が連携して2014年に「三重県国産ごま産地化プロジェクト」をスタートさせ、本格的に国産ゴマの生産に着手した。
- ◆ 栽培に適したゴマ品種の選定、コンバイン等農業機械の改良、農薬の研究・開発、生産者の開拓・栽培指導などに取り組んだ結果、栽培面積17.6ha、生産者54件（2022実績）にまで拡大した。
- ◆ 現在では、大規模耕種農家や福祉事業所など県内各地に生産地が広がっている。





## 3. 三重県内での農業参入の事例

～海外経験から夫婦で移住  
約20種類の野菜を直販～  
(HATAKEYA代表川崎さん)

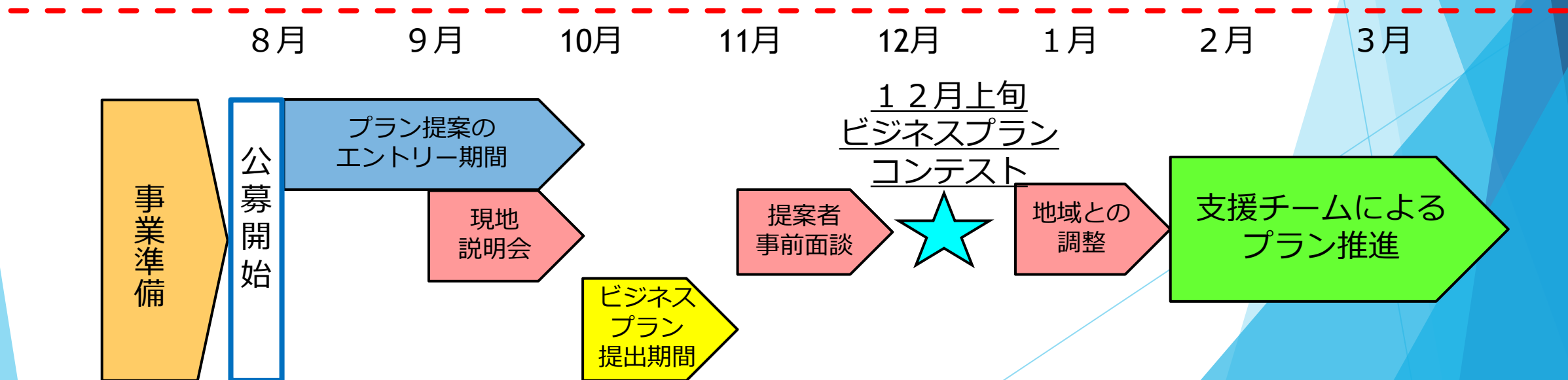
- ◆ 大学で体育系の学部を卒業し、海外青年協力隊でエチオピアに赴任したのち、ニュージーランドでの生活を経て、国内でサラリーマンを経験。
- ◆ 農業に出会い、奥さんも農業系ベンチャーに従事していたこともあり、2018年にいなべ市に移住して「HATAKEYA」を開業。
- ◆ 移住した当初は農地を探すことにも苦労したが、土地探しをする中で地元の人ともつながり、現在は1.5haの畑で化学農薬・化学肥料を使わずに、季節に合わせた様々な野菜を生産し、市内の農産物直売所「ふれあいの駅うりぼう」をはじめ、首都圏でも販売している。



# みえ農業スタートアップ支援事業

## 4. 事業のスケジュール

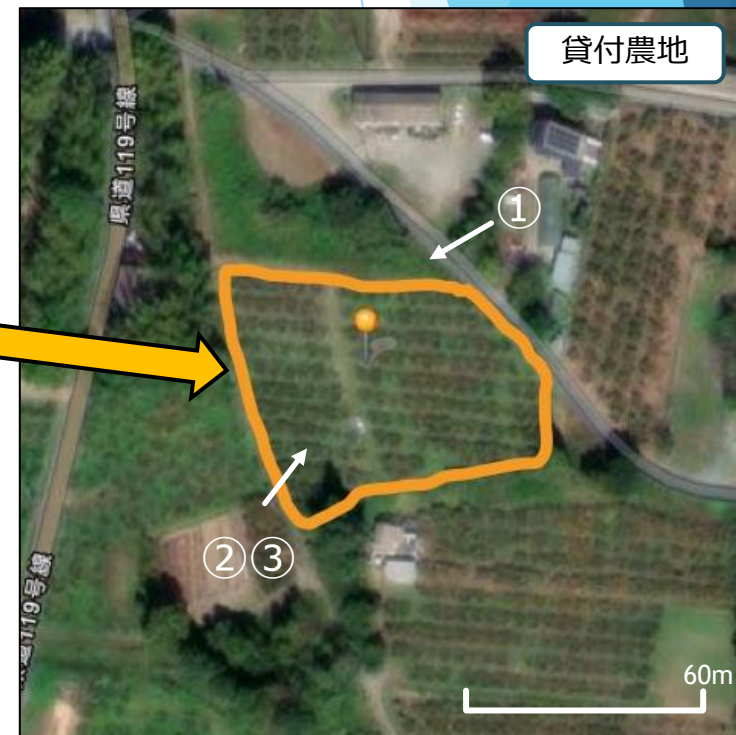
- ◆ 令和5年8月10日：農業ビジネスプラン提案公募開始
- ◆ 令和5年8月10日～9月29日：農業ビジネスプラン提案のエントリー期間（エントリーシートの提出）
- ◆ 令和5年9月初～9月末：提供予定農地現地説明会（個別に日程調整）
- ◆ 令和5年10月2日～10月31日：ビジネスプラン提案書の提出
- ◆ 令和5年11月初～11月末：提案者事前面談
- ◆ 令和5年12月上旬：ビジネスプランコンテスト実施（三重県開催、東京・大阪にサテライト会場）
- ◆ 令和5年12月中旬～令和6年1月中旬：地域（自治体・農地所有者等）との調整
- ◆ 令和5年12月中旬～令和6年1月中旬：営農・経営相談、支援策実施調整など
- ◆ 令和6年1月中旬～：支援チームによる事業化支援



## 5. 貸付農地の概要 (No. 1 : 多気町笠木市門地内)

### 多気町の概要

- ◆ 役場所在地 : 多気郡多気町相可1600  
TEL:0598-38-1111 FAX:0598-38-2240
- ◆ 人口 : 13,828人 世帯数 : 5,121世帯
- ◆ 面積 : 103.06km<sup>2</sup>



## 5. 貸付農地の概要 (No. 1 : 多気町笠木市門地内)



- 所在地 : 多気町笠木市門地内
- 面積 : 約4,600m<sup>2</sup> (約0.46ha)
- 地目 : 山林 (農振地外)
- 地形 : 平坦
- 前作 : 果樹 (柿) (立木あり)
- 道路 : 町道に隣接
- 水利 : 宮川用水あり
- 気象条件 : 冬暖かく夏涼しい東海型気候区だが冬場に最低気温が氷点下になることもある。  
平均気温15.7℃  
年間降水量1,575mm
- 特筆事項 : 伊勢自動車道玉城ICまで車で約20分  
現況は整備された柿園であるが、伐採は可。  
イノシシ出没あり。
- 近隣賃借価格 (参考) : 0~12,000円/10a

## 5. 貸付農地の概要 (No. 2 : 多気町色太地内)

### 多気町の概要

- ◆ 役場所在地 : 多気郡多気町相可1600  
TEL:0598-38-1111 FAX:0598-38-2240
- ◆ 人口 : 13,828人 世帯数 : 5,121世帯
- ◆ 面積 : 103.06km<sup>2</sup>



## 5. 貸付農地の概要 (No. 2 : 多気町色太地内)



- 所在地 : 多気町色太地内
- 面積 : 約3,700m<sup>2</sup> (約0.37ha)
- 地目 : 田 (農振地内農用地)
- 地形 : 平坦
- 前作 : 水稲
- 道路 : 町道に隣接
- 水利 : ため池
- 気象条件 : 冬暖かく夏涼しい東海型気候区だが冬場に最低気温が氷点下になることもある。  
平均気温15.7℃  
年間降水量1,575mm
- 特筆事項 : 伊勢自動車道勢和多気ICまで車で約10分  
獣害 (サル・イノシシ・シカ) 出没あり。
- 近隣賃借価格 (参考) : 0~12,000円/10a

## 5. 貸付農地の概要 (No. 3 : 明和町池村前田地内)

### 明和町の概要

- ◆ 役場所在地 : 多気郡明和町大字馬之上945  
TEL:0596-52-7111 FAX:0596-52-7133
- ◆ 人口 : 22,361人 世帯数 : 8,148世帯
- ◆ 面積 : 41.06km<sup>2</sup>



## 5. 貸付農地の概要 (No. 3 : 明和町池村前田地内)



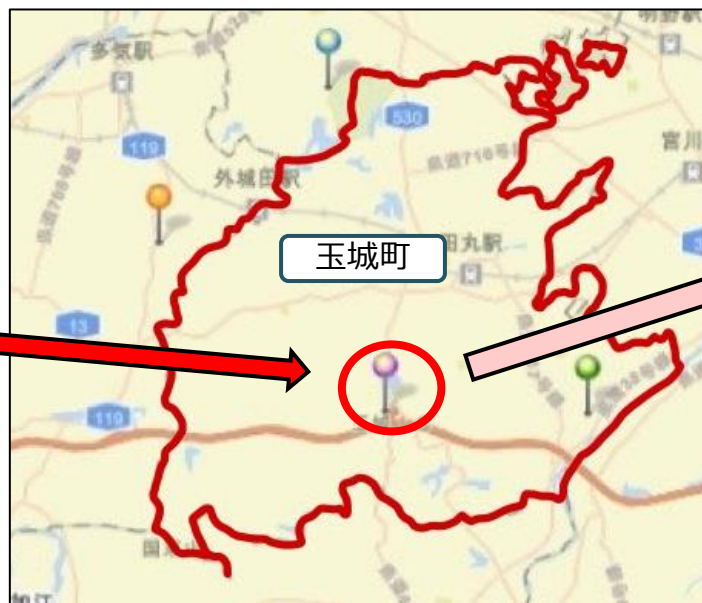
- 所在地：明和町池村前田地内
- 面積：19,838.70m<sup>2</sup> (約2ha)
- 地目：田、畑 (農振地内農用地)
- 地形：平坦
- 前作：野菜、果樹 (柿、ミカン)
- 道路：広域農道に隣接
- 水利：用水施設はなく、近くの農業用水又は上水道からの引き込み必要。井戸掘削は可能。
- 気象条件：冬暖かく夏涼しい東海型気候区で降雪はほとんどない  
平均気温16.2℃  
年間降水量2,325mm
- 特筆事項：伊勢自動車道玉城ICまで車で約15分水田をかさ上げしているため、直植えの場合は客土が必要なところがある。施設栽培に適している。
- 近隣賃借価格 (参考) : 0~15,000円/10a



## 5. 貸付農地の概要 (No. 4 : 玉城町勝田岩坂地内)

### 玉城町の概要

- ◆ 役場所在地 : 度会郡玉城町田丸114-2  
TEL:0596-58-8200 FAX:0596-58-4494
- ◆ 人口 : 14,969人 世帯数 : 5,425世帯
- ◆ 面積 : 40.91km<sup>2</sup>



## 5. 貸付農地の概要 (No. 4 : 玉城町勝田岩坂地内)



- 所在地：玉城町勝田岩坂地内
- 面積：約16,700m<sup>2</sup> (約1.67ha)
- 地目：畑 (農振地外)
- 地形：平坦
- 前作：果樹 (ブドウ、カキ、キウイ) 野菜
- 道路：県道からの進入路が3m (2トンまで)
- 水利：なし (古井戸あり)
- 気象条件：冬暖かく夏涼しい温暖な気候で  
降雪はほとんどない  
平均気温16.3℃  
年間降水量2,094.5mm
- 特筆事項：イノシシ等の獣害あり。  
敷地内にソーラーパネル設置圃場 (貸付対象外農地) あり。  
農振地外のため、補助事業を受けるには農振編入手続きが必要。  
伊勢自動車道玉城ICまで車で約5分
- 近隣賃借価格 (参考) : 0~12,000円/10a

## 5. 貸付農地の概要 (No. 5 : 玉城町岩出地内)

### 玉城町の概要

- ◆ 役場所在地：度会郡玉城町田丸114-2  
TEL:0596-58-8200 FAX:0596-58-4494
- ◆ 人口：14,969人 世帯数：5,425世帯
- ◆ 面積：40.91km<sup>2</sup>



## 5. 貸付農地の概要 (No. 5 : 玉城町岩出地内)

### A 農地



### B 農地



- 所在地：玉城町岩出地内
- 面積：約7,000m<sup>2</sup> (約0.7ha)
- 地目：田 (農振地内農用地)
- 地形：平坦
- 前作：水稻
- 道路：町道に隣接
- 水利：宮川用水あり、井戸も可能
- 気象条件：冬暖かく夏涼しい温暖な気候で  
降雪はほとんどない  
平均気温16.3℃  
年間降水量2,094.5mm
- 特筆事項：点在している農地  
比較的水はけはよい (台地)  
イチゴ農家が隣接  
伊勢自動車道玉城ICまで車で約15分
- 近隣賃借価格 (参考) : 0~12,000円/10a

## 6. 参加条件、費用

### ■ 参加条件

候補となる農地（番号、町名、字名）を示したうえで、農地中管理事業の契約年数（10年以上）にわたり、継続的に農業ビジネスが実施できるプランを提案すること。

提案者の経歴、会社の場合は会社概要、農業に関する過去の実績、農業ビジネスを提案しようとする動機などを明らかにすること。

優秀提案に選定された場合には、速やかに農地貸借等の契約を結ぶこと。また、協調性をもって地域と接すること。

農業ビジネスを実施するにあたり、担当者等を当該町内に配置するなど善良な管理をすること。

太陽光発電での売電が含まれるプランではないこと。

※上記の条件を満たす者であれば、法人・個人、経営規模、品目等は問いません。

## 6. 参加条件、費用

### ■ 費用

参加無料とします。  
ただし、以下の点についてご了承ください。

現地説明会、ビジネスプランコンテスト等へ参加するために発生する交通費、通信費や、農業ビジネスプラン提案に関して発生する必要な費用については、ご負担ください。

# みえ農業スタートアップ支援事業

## 7. 公募要領、公募スケジュール、審査方法

### ■ 公募要領

- 事務局からのプレスリリース、支援センターHP上で開示します。
- 公募要領内のエントリーフォームにてエントリーを受付します。

### ■ 公募スケジュール

エントリー受付：令和5年8月10日（木）～令和5年9月29日（金）

ビジネスプラン提案書の提出：令和5年10月2日（月）～令和5年10月31日（火）

提案者事前面談：令和5年11月初～11月末

コンテストの実施：令和5年12月上旬（日程は別途公表）

優秀提案の決定：令和5年12月中旬～下旬

※エントリー受付後、9月中で提供予定農地現地説明会日程を個別に調整します。

※提案者事前面談の際、応募内容について事務局からヒアリングを行う場合があります。

## 7. 公募要領、公募スケジュール、審査方法

### ■ 審査方法

応募いただいた内容をもとに、コンテストにより優秀提案を決定します。  
審査において、以下のことを中心にお聞きします。

#### ○ (ビジョン、目的)

ビジネスプランのビジョンが明確であり、10年先を見据えた明確な内容となっているか。また、目的は妥当か。

#### ○ (生産技術、ノウハウ)

栽培方法などの生産技術や経営などのノウハウがあるか。また、農地の現状や周辺環境を踏まえた内容となっているか。

#### ○ (販売手段、資金計画)

販売手段があるか、また資金計画は妥当かつ明確な根拠のもとに立てられているか。

#### ○ (実施体制)

農地を有効に活用できる視点に富み、ビジネスプランを実現できる体制があるか。

#### ○ (地域との協調性)

地域（地権者を含む）に受け入れられるプラン内容となっているか。また、地域とのコミュニケーションや共同作業等に意欲的か。



## <お問い合わせ先>

○公益財団法人三重県農林水産支援センター農地中間管理課（濱口、真弓）  
〒515-2316 三重県松阪市嬉野川北町530  
TEL：0598-48-1228 / FAX：0598-42-8221  
E-mail：nouchi@aff-shien-mie.or.jp  
HP：<https://nouchi-mie.jp/>



支援センターHP  
のQRコード